



2025年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年2月3日

上場会社名 ヒロセ電機株式会社 上場取引所 東
コード番号 6806 URL <https://www.hirose.com/corporate/ja>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 和徳
問合せ先責任者 (役職名) ファイナンス部長 (氏名) 原 慶司 TEL 045-620-7410
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	144,422	15.4	34,215	25.6	37,468	22.3	27,583	33.2	27,583	33.2	27,209	△11.3
2024年3月期第3四半期	125,162	△12.0	27,231	△31.4	30,634	△25.3	20,714	△29.1	20,714	△29.1	30,689	△13.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	815.25	815.25
2024年3月期第3四半期	602.04	601.99

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	422,293	375,891	375,891	89.0
2024年3月期	403,450	364,173	364,173	90.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	220.00	—	220.00	440.00
2025年3月期	—	245.00	—		
2025年3月期（予想）				245.00	490.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	190,000	14.8	42,000	23.5	45,000	16.1	32,000	20.8	945.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年3月期3Q	35,693,969株	2024年3月期	36,250,438株
2025年3月期3Q	1,858,459株	2024年3月期	2,419,652株
2025年3月期3Q	33,833,750株	2024年3月期3Q	34,405,938株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2025年2月4日（火）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会をオンラインで開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、当日当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調なインバウンド需要や価格転嫁の進展などの影響により、回復基調を維持しております。一方、製造業は外需は引き続き回復傾向にありますが、一部に在庫調整などもあり、景況感は一進一退の状況となっております。

海外におきましては、米国では所得環境が底堅く、個人消費は堅調でしたが、設備投資の不振により製造業の業況は悪化し、欧州は主力であるドイツ経済が低調で回復の重しとなり、中国も依然不動産市場など内需が低迷しており、景気の先行きは予断を許さない状況となっております。

このような状況下当社グループは、主にスマートフォン市場向け、自動車市場向け及び産業用機器市場向けのグローバル事業拡大を進めると共に高度化する市場ニーズへの更なる迅速な対応を目指し、高付加価値新製品の開発・販売・生産体制の強化を推進して参りました。2024年3月に東北アドバンスト・テクノロジーセンター（岩手県盛岡市）、6月に新郡山工場（福島県郡山市）、12月にヒロセコリアの精密センター新棟が竣工しそれぞれ稼働しています。

業績は産業用機器市場向けビジネスが本格回復しておりませんが、スマートフォン市場向け、民生市場向け、自動車市場向けビジネスの売上が堅調に推移したため、当第3四半期連結累計期間の売上収益は1,444億22百万円（前年同期比15.4%増）、営業利益は342億15百万円（同25.6%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は275億83百万円（同33.2%増）となりました。

また、報告セグメントごとの業績を示しますと、次の通りであります。

[多極コネクタ]

当社の主力製品群であります多極コネクタは、丸形コネクタ、角形コネクタ、リボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC(フレキシブル基板)用コネクタ、ナイロンコネクタ等多品種にわたります。

主としてスマートフォン、タブレットPC、通信機器、カーエレクトロニクス等の分野から計測・制御機器、FA機器及び医療機器などの産業用機器等の分野まで幅広く使用されているコネクタであり、今後の更なる高度情報通信ネットワーク化社会及び環境を考慮した省エネ化社会の進展とともに需要の拡大が見込まれております。

当第3四半期連結累計期間は、売上収益は1,306億11百万円（前年同期比16.7%増）、営業利益は317億41百万円（同32.3%増）となりました。

[同軸コネクタ]

同軸コネクタは、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、主にスマートフォンやパソコンなどの無線LANやBluetooth通信のアンテナ接続や自動車でのGPSアンテナ接続として、また無線通信装置や電子計測器の高周波信号接続として使用されるコネクタであります。なお、光コネクタ、同軸スイッチもこの中に含んでおります。

当第3四半期連結累計期間は、売上収益は99億88百万円（前年同期比10.8%増）、営業利益は23億50百万円（同9.3%減）となりました。

[その他]

以上のコネクタ製品以外の製品として、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類を一括しております。

当第3四半期連結累計期間は、売上収益は38億23百万円（前年同期比9.9%減）、営業利益は1億24百万円（同80.9%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、有形固定資産や営業債権及びその他の債権の増加などにより、前連結会計年度末に比べ188億43百万円増加して、4,222億93百万円となりました。負債合計は未払法人所得税やその他の流動負債の増加などにより71億25百万円増加して464億2百万円となりました。また、資本合計は、四半期利益の計上などにより117億18百万円増加して3,758億91百万円となりました。この結果、親会社所有者帰属持分比率は89.0%となり、前連結会計年度末と比べて1.3%減少しました。

(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(資金)は、前連結会計年度末と比べ94億31百万円減少して、809億10百万円となりました。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、411億円の増加(前年同期は285億18百万円の増加)となりました。これは、税引前四半期利益374億68百万円の計上、減価償却費及び償却費135億2百万円の計上などによるものです。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、346億99百万円の減少(前年同期は184億45百万円の減少)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出213億15百万円などによるものです。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、165億15百万円の減少(前年同期は244億75百万円の減少)となりました。これは、配当金の支払額157億32百万円などによるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、為替動向とスマートフォン市場向け、民生用機器向けビジネスが前回予想を上回る見込みのため、2024年11月1日に公表した通期の連結業績予想を修正致します。

(2025年3月期 通期業績予想の修正)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A) (2024年11月1日発表)	百万円 182,000	百万円 38,000	百万円 41,000	百万円 30,000	円 銭 886.68
今回修正予想(B)	190,000	42,000	45,000	32,000	945.79
増減額(B-A)	8,000	4,000	4,000	2,000	—
増減率(%)	4.4	10.5	9.8	6.7	—
(参考) 前期実績 (2024年3月期)	165,509	34,017	38,761	26,480	772.38

為替レートにつきましては通期のレートをそれぞれ、1米ドル=153.00円、1ユーロ=163.00円、1韓国ウォン=0.1100円の前提としています。

また、期末配当予想につきましては変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	90,341	80,910
営業債権及びその他の債権	39,418	46,739
棚卸資産	24,359	24,606
その他の金融資産	73,066	84,176
その他の流動資産	7,276	8,490
流動資産合計	234,460	244,921
非流動資産		
有形固定資産	80,949	88,291
使用権資産	5,633	5,505
無形資産	5,141	6,488
その他の金融資産	69,133	69,541
繰延税金資産	2,409	2,354
退職給付に係る資産	4,499	4,182
その他の非流動資産	1,226	1,011
非流動資産合計	168,990	177,372
資産合計	403,450	422,293

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	11,729	13,053
リース負債	1,107	1,184
その他の金融負債	25	290
未払法人所得税	2,497	5,418
その他の流動負債	5,840	7,320
流動負債合計	21,198	27,265
非流動負債		
リース負債	4,819	4,614
その他の金融負債	105	52
退職給付に係る負債	310	300
繰延税金負債	12,113	13,197
その他の非流動負債	732	974
非流動負債合計	18,079	19,137
負債合計	39,277	46,402
資本		
資本金	9,404	9,404
資本剰余金	11,183	11,201
利益剰余金	340,806	344,537
自己株式	△35,807	△27,464
その他の資本の構成要素	38,587	38,213
親会社の所有者に帰属する持分合計	364,173	375,891
資本合計	364,173	375,891
負債及び資本合計	403,450	422,293

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上収益	125,162	144,422
売上原価	69,624	78,516
売上総利益	55,538	65,906
販売費及び一般管理費	27,627	31,638
その他の収益	289	391
その他の費用	969	444
営業利益	27,231	34,215
金融収益	3,472	3,432
金融費用	69	179
税引前四半期利益	30,634	37,468
法人所得税費用	9,920	9,885
四半期利益	20,714	27,583
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	20,714	27,583
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	602.04	815.25
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	601.99	815.25

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期利益	20,714	27,583
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融商品	1,164	784
純損益に振り替えられることのない項目合計	1,164	784
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	8,791	△1,081
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する負債性金融商品	20	△77
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	8,811	△1,158
税引後その他の包括利益合計	9,975	△374
四半期包括利益合計	30,689	27,209
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者	30,689	27,209

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
2023年4月1日残高	9,404	11,191	345,201	△39,840	23,897	349,853	349,853
四半期利益			20,714			20,714	20,714
その他の包括利益					9,975	9,975	9,975
四半期包括利益合計	—	—	20,714	—	9,975	30,689	30,689
剰余金の配当			△17,215			△17,215	△17,215
自己株式の取得		△0		△6,556		△6,557	△6,557
自己株式の処分		△9		97		89	89
自己株式の消却		△13,905		13,905		—	—
株式報酬取引		14		20		34	34
利益剰余金への振替		13,888	△13,888			—	—
所有者との取引額等合計	—	△12	△31,103	7,466	—	△23,649	△23,649
2023年12月31日時点の残高	9,404	11,179	334,812	△32,374	33,872	356,893	356,893

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
2024年4月1日残高	9,404	11,183	340,806	△35,807	38,587	364,173	364,173
四半期利益			27,583			27,583	27,583
その他の包括利益					△374	△374	△374
四半期包括利益合計	—	—	27,583	—	△374	27,209	27,209
剰余金の配当			△15,732			△15,732	△15,732
自己株式の取得				△8		△8	△8
自己株式の処分		△11		63		52	52
自己株式の消却		△8,274		8,274		—	—
株式報酬取引		183		15		198	198
利益剰余金への振替		8,120	△8,120			—	—
所有者との取引額等合計	—	18	△23,852	8,344	—	△15,490	△15,490
2024年12月31日時点の残高	9,404	11,201	344,537	△27,464	38,213	375,891	375,891

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、主にコネクタ等を生産・販売しており、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループはコネクタの形状を基礎とした製品別セグメントから構成されており、「多極コネクタ」及び「同軸コネクタ」の2つを報告セグメントとしております。

「多極コネクタ」は、主として機器の外部に実装する丸形コネクタ及び角形コネクタと機器の内部に実装するリボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC（フレキシブル基板）用コネクタ、ナイロンコネクタがあります。

「同軸コネクタ」は、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、ここには光コネクタも含んでおります。

(2) 報告セグメント情報

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	111,900	9,017	120,917	4,245	125,162
収益合計	111,900	9,017	120,917	4,245	125,162
営業利益	23,995	2,590	26,585	646	27,231
金融収益	—	—	—	—	3,472
金融費用	—	—	—	—	69
税引前四半期利益	—	—	—	—	30,634

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

地域に関する情報

	日本	中国	韓国	その他	合計
売上収益	26,679	41,831	21,431	35,221	125,162
連結売上収益に占める割合 (%)	21.3	33.4	17.1	28.2	100.0

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	130,611	9,988	140,599	3,823	144,422
収益合計	130,611	9,988	140,599	3,823	144,422
営業利益	31,741	2,350	34,091	124	34,215
金融収益	—	—	—	—	3,432
金融費用	—	—	—	—	179
税引前四半期利益	—	—	—	—	37,468

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

地域に関する情報

	日本	中国	韓国	その他	合計
売上収益	22,230	58,758	25,078	38,356	144,422
連結売上収益に占める割合(%)	15.4	40.7	17.4	26.5	100.0